

木(かごしま材)の温もりのある新校舎で新たな歴史を刻む！！

鹿児島県立川内高等学校 普通教室棟改築



全景写真



全体外観



フリースペース



廊下の見通し



光あふれる教室



美術室



工芸室



調理室



洗面台

学校概要

学校名：鹿児島県立川内高等学校

生徒数：907人

沿革：明治30年尋常中学第一分校として開校
昭和23年鹿児島県立川内高校となる

新普通教室棟

構造：鉄筋コンクリート造

階数：5階

延床面積：4,451.59㎡

事業概要

本校は平成9年に県北西部地震で被災し、既存校舎も建築後50年近く経っており、特に内部の老朽化が著しかったため、年次的な建て替えが検討されました。建て替えにあたっては、工事中の仮設校舎建設を行わないなどコスト面を抑えながらも学校運営上に支障をきたさない、既存の校舎を活用しながらの計画となりました。

新校舎は地震や災害に対する安全性の確保や将来の教育環境の変化に対応できるよう平面計画や機能性を有する施設としています。また、建物の耐久性やメンテナンスのしやすさを図り、将来的な維持管理費を抑制を目指します。